

## 第3章 主要指標の見通し

新しいまちづくりを推進するうえで、基本的な指標となる総人口や世帯数、年齢別人口、就業人口について、平成32年までの将来見通しを推計しました。

### 第1節 総人口の見通し

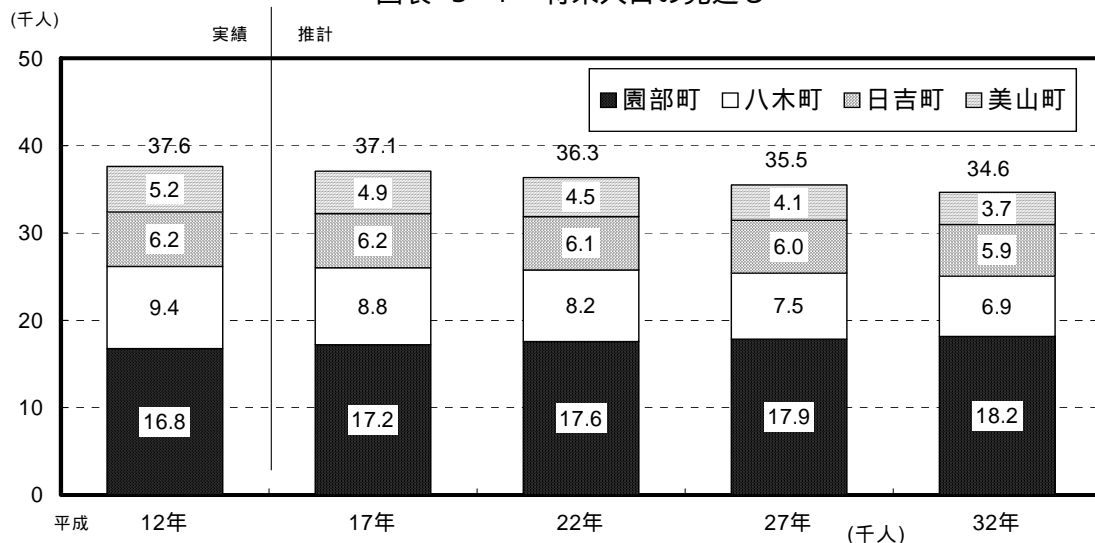
平成12年の4町の総人口は、約3万8千人です。

園部町は今後も増加傾向で推移することが予想されますが、全国的に少子高齢化が進行するなかで、八木町や日吉町、美山町の総人口が減少することが想定され、その結果、4町計の総人口は減少することが想定されます。

この結果、10年後の平成27年には約3万6千人になるものと予想されます。

なお、各町の総合計画の目標人口は、園部町2万2千人（平成20年）、八木町1万3千人（平成25年）、日吉町7千人（平成26年）、美山町6千人（平成18年）に設定されており、合計4万8千人となることから、今後は、若者定住施策をはじめ、さまざまな施策を推進していくことが必要です。

図表 3-1 将来人口の見通し



	実績	推計			
	12年	17年	22年	27年	32年
4町計	37.6	37.1	36.3	35.5	34.6
園部町	16.8	17.2	17.6	17.9	18.2
八木町	9.4	8.8	8.2	7.5	6.9
日吉町	6.2	6.2	6.1	6.0	5.9
美山町	5.2	4.9	4.5	4.1	3.7

(注) 四捨五入の関係上、内訳の合算値が合計と一致しない場合があります。

(資料) 総務省「国勢調査報告」、国立社会保障・人口問題研究所「都道府県別将来推計人口(平成14年3月推計)」